

生活部会だより

平成22年度 生活モニター会の要約

南部小学校PTA生活部長 菖蒲 博彦

皆様のあたたかいまなざしに見守られて、南部地区の子ども達は、元気に毎日を過ごしています。

さて、生活部では、見守り隊・育成会・町会・PTA等の皆様より「あいさつ運動」を含め、日常生活全般に至るまで、モニターとして様々な意見をいただきました。第3回生活部会をへて、これを集約いたしましたので、ご報告いたします。私達の南部地区がより一層暮らしやすい地区になるよう、皆様にご協力をお願い申し上げます。この集計を日々の生活にいかしていただければ幸いです。

① あいさつについて

- ・全体的に元気に大きな声であいさつをしていたと思います。特に低学年の方が元気が良く、明るくさわやかな気持ちになりました。
- ・上学年の子が見本になると、下学年の子も元気にあいさつをしてくれるのではと思います。
- ・あいさつをする子としない子は、毎日決まっています。しない子は、ちらっと顔を見る子もいれば目を合わせない子と、あいさつ以前の問題のように思います。
- ・みんな声を出してあいさつをしてくれた。もう少し元気に大きな声が出せればもっと気持ちのいい朝になると思いました。
- ・きちんとあいさつをしてくれます。昨年よりも礼儀正しくなりました。

※全体的にあいさつは出来ますが、まだまだ声が小さいようです。あいさつ運動期間中以外の時も、積極的にあいさつが出来るように、これからも皆様の声がけよろしくをお願いします。

② 登下校の様子について

- ・登校時は整列して大変良いと思います。信号機の使用にも慣れて上手に横断しています。
- ・交通に気をつけて良く登下校している。
- ・下校は、石拾いをしたり、おしゃべりしたり、3～4人横になって歩いているのを見かける時があります。
- ・登校時は黙々と一列縦並びで良い。下校時はいたづらをしながら、横並びになる時もあるので、時折注意しております。
- ・話や遊びに夢中になり、車が来ても無視したり、車が避ける状態です。急に走って転んだり、傘などで振り回して怪我したりすることも見受けられます。

※登校時は、まとまって歩いています。下校時はどうしてもバラける様です。ふざけたり、道草もあるようです。見かけましたら早く帰るように一声かけてやって下さるようお願いします。

③ 自転車の乗り方や交通マナーについて

- ・ルールを守り乗っているようです。
- ・スピードの出し過ぎの男児が多いようで、一時停止のない自転車乗りも見受ます。
- ・T字路や大きな道路に出る際、一時ストップして左右見て進むという、初歩の点が不十分な子どもがおります。交通教室で勉強しているはずですが・・・。
- ・自転車の交通ルールを教えているのですが、いつもハラハラして見えています。右も左もなく走るし、大きな道路へ出る時も、全然止まっていけないですね。
- ・歩道橋に代って、手押し信号機の使い方を時折集団で指導する事も大切。

※まだまだ一時停止・左右確認等、自転車の乗り方や交通ルールを守らない子どもさん達が多く見受けられるようです。もう一度各家庭での指導もお願いいたします。

また、ヘルメット着用者も増えてはいるものの、まだ少ないようです。ケガなどから子どもさんを守るためにも、ヘルメット購入・着用を考えて下さるように かさねてお願いいたします。

④ その他

(ア) 遊びについて

- ・学校における休み時間の遊びと、下校時の地域における遊びといろいろありますが、先日の川遊びでの例もありますので、家庭での教え、PTAの指導、それに地域社会の方々のかかわり等、一体となって遊びも育てていくものと思っております。
- ・習い事があり、忙しい中でもよく遊んでいるようです。
- ・低学年でも遠くまで遊びに行くので少し心配です。どこに・誰と・何しに行くのか・何時に帰るのかをしっかりと守らせたい、と思っているとの保護者の声がありました。

(イ) 危険箇所について

- ・水路が満水の時は、家庭でも注意喚起すべきである。
- ・マツダ自動車さんから入った踏切は、ラッシュ時は大変です。大人も、子どもも今まで以上に気を配りながら目を向けていきたいところです。

(ウ) その他

- ・公の場等で、自分の子を叱らない親の態度について気になります。
- ・南部公園で夜遅くまで遊んでいる子どもがいます。子どもさんの行動にもう少し関心を持つべきと考えています。

※子どもたちの生活態度の他にも、色々な意見が寄せられました。

日々の生活におけるモラルやマナーについて、もう一度我々大人達も行動を改め 子ども達に接していかなければならないという事を考えてみてはいかがでしょうか？

